

入会のお願ひ

(公社) 柏崎法人会長

戦後、我国は民主主義国家として生まれ変わり、同時に財政面でも民主主義が確立され法人税、申告所得等に申告納税制度が確立されて半世紀を経ました。

当時、社会経済の混乱期の中で納税者が自主的に申告し納税する制度が果たしてうまく定着するかどうか危ぶまれました。

この対策として、帳簿の整備と税法知識の普及が叫ばれ、このような主旨のもとに自主的に法人企業から生まれたのが法人会であります。

当柏崎法人会も、いまだ戦後の混乱のおさまらない昭和24年、柏崎法人経理事務研究会として、発足し、その後税務当局のご指導、ご協力のもと税法・経理・経営に関する知識の普及、税制に関する研究、機関紙の発行など幅広い活動をおこなってまいりました。

その間、法人会組織も拡大され現在は全国で約100万社、全国法人企業の約50%を占めるにいたり、当会においても発足当時52社であったものが現在700社を数えるにいたりしました。

法人会の意見を社会に重視されるためにはそれを支持する会員数の多いことが重要であり、なお一層会員数を拡大して法人企業者の意見を税制に反映させたいと念願しております。そのために当会は平成2年度、旧来の任意団体から社団法人に組織を変更し、その後、平成23年10月公益社団法人として新発足しました。これからは公益法人としての使命を自覚し、会員のため、地域社会のために貢献できる法人会を目財して邁進いたします。つきましては、貴法人におかれましても、法人税務の研究と実践を通じて経営の発展向上に役立て、法人企業者の意見を税制に反映させるため、積極的に当会にご入会くださるようお願い申し上げます。